

みどりの風

令和2年6月10日(水) 発行人: 校長 角田 亮明

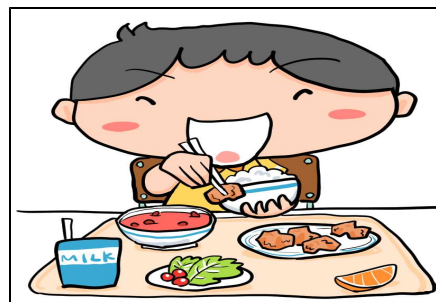
緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

『残食を減らそう』強調月間

食事を残さず食べる。子ども達が健やかに成長していく上でとても大切なことだと考えます。おうちでの食事の様子はいかがですか？ 子ども達は好き嫌いせず、残さず食べていますか？ 実は、毎日の給食でたくさんの残食が出ています。緑小の残食量は他校に比べてもかなり多いのが現状です。その原因は明らかに「好き嫌い」の多さです。嫌いな物は初めから食べようとしない子どももいます。勿論、アレルギーがあり食べたくても食べることができない子もいますし、食が細くて少ない量しか食べられない子もいます。全員が同じように食べることはできません。しかし、栄養のバランスを考えるとともに、作ってくださった方への感謝の心を育てるためにも、できるだけ残食が出ないように食べることが重要なのです。嫌いだから食べないという考え方は、したくないからやらない、気が合わないから仲良くできない等、マイナス志向に繋がる恐れがあります。耐性とは逆行する資質・能力なのです。

6月8日からの3週間、残食を減らす取組を行います。合い言葉は「お皿をピカピカにしてから返そう」です。全学級が残食ゼロに挑戦します。どうか、ご家庭でもこの取組を応援いただき、また、おうちでも食べ残しが出ないようにご指導ください。食育は教育の原点です。心も体も健やかに育つよう、そして耐性が育つようお願いいたします。



第1回目の避難訓練を実施しました

本年度最初の避難訓練を実施しました。今回の訓練は「火災訓練」です。3階第1理科室からの出火を想定し、全学級が定められたコースを通して市民プール駐車場に避難する訓練を行いました。1年生にとっては小学校最初の避難訓練となります。非常ベルに続き教頭先生による校内放送を聞きます。出火元が第1理科室であることを確認して避難スタート。合い言葉「おかしも」を守りながら急ぎ足で駐車場を目指しました。全学級が避難を完了し、人数確認が終了したのは、避難開始からおよそ6分後。おしゃべりすることなく、短時間で素早く避難することができました。合格です。

全体指導の後、図書室下に場所を移して、避難用シューターを用いた避難活動の様子を見学しました。図書室には、万が一逃げ遅れて戸外に脱出できない時を想定して、避難用シューターが設置されています。そこで、先生方が実際にシューターを使って避難してみせることで、子ども達の危機管理意識を高めようというねらいです。中村防災さんの指導のもと、代表の先生方が次々にシューターを使って2階から避難してきます。子ども達も興味深々です。自分の命は自分で守る。自助意識を高めたいものです。

